

日本人の栄養学講座

続々 食べ物さん,

先生=川島四郎

生徒=サトウサンペイ

ありがとう



続々食べ物さん、ありがとう

先生=川島四郎 生徒=サトウ サンペイ

川島四郎(かわしま しろう)

明治28年京都生まれ。陸軍経理学校卒業後、東京大学農学部に入学。食糧学、栄養学を学ぶ。日本人のための栄養学研究の泰斗。栄養と食糧関係の著書は32冊におよぶ。桜美林大学名誉教授、食糧産業研究所長。昭和61年12月没。

サトウ サンペイ

昭和4年大阪生まれ。京都工業専門学校(京都工芸纖維大学)卒業。デパートの宣伝部に勤務、サラリーマン生活からマンガ家に転身。著書『フジ三太郎名場面』全14冊、『夕日くん』全15冊、『スマートな日本人』『ドタンバのマナー』など。

続々食べ物さん、ありがとう

朝日文庫

1987年7月20日 第1刷発行

1989年12月20日 第4刷発行

著 者 川島四郎・サトウサンペイ

発行者 八尋舜右

印刷製本 凸版印刷株式会社

発行所 朝日新聞社

〒104-11 東京都中央区築地5-3-2

電話 03(545)0131(代表)

編集=図書編集室 販売=出版販売部

振替 東京0-1730

Printed in Japan

定価はカバーに表示しております

ISBN4-02-260393-3

目
次



「ティータイム」は煎茶とせんべい

8

ダイエットの秘策は「プロテインと凍豆腐」にあり

23

おすすめの強壮食品

38

人間の頭脳は発達したが“ばらわた”は北京原人

53

九十歳にしてマラソンに勝つ

67

飢えるアフリカへ漁具とトントを

84

「海と魚」は神の恵み●末廣恭雄先生を迎えて

100

●講演 “川島栄養学”

ビタミンの知識

●座談会 「川島先生の思い出」



初出・「朝日健康情報・フットワーク」昭和五十八年三月号～昭和六十一年十月号連載
単行本「食べ物さん、ありがとう」正編は昭和六十年二月、続編は昭和六十一年三月、保健同人社刊

「『海と魚』は神の恵み」は『食生活』（国民栄養協会刊）昭和五十八年四月、五月号に「海と魚のロマン」として連載
「講演・川島栄養学」は昭和五十八年三月十日の「キヅコーマン奥様大学」（大宅映子編）を『食いしん坊～ただけの話』（講談社刊）にまとめたもの

続々食べ物さん、ありがとう

先生=川島四郎 生徒=サトウ サンペイ

表紙・扉 伊藤 鑑治

目
次



「ティータイ」には煎茶とせんべい

8

ダイエットの秘策は「プロテインと凍豆腐」にあり

23

おすすめの強壮食品

38

人間の頭脳は発達したが“ばらわた”は北京原人

53

九十歳にしてマラリアに勝つ

67

飢えるアフリカへ漁具とトントを

84

「海と魚」は神の恵み●末廣恭雄先生を迎えて

100

●講演 “川島栄養学”

ピタリの知識

●座談会 「川島先生の思い出」



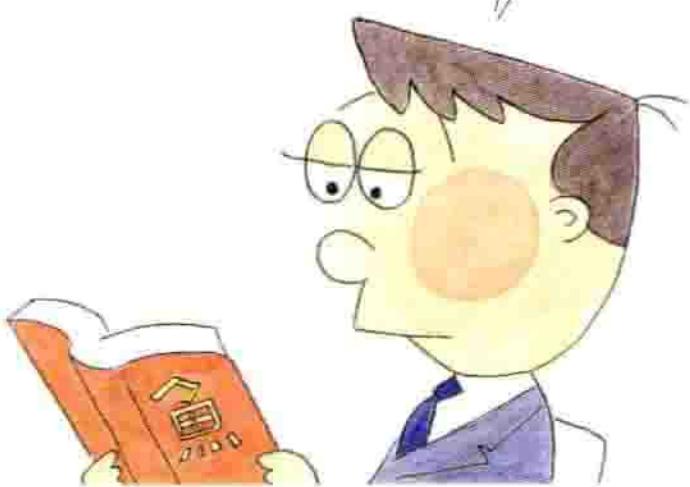
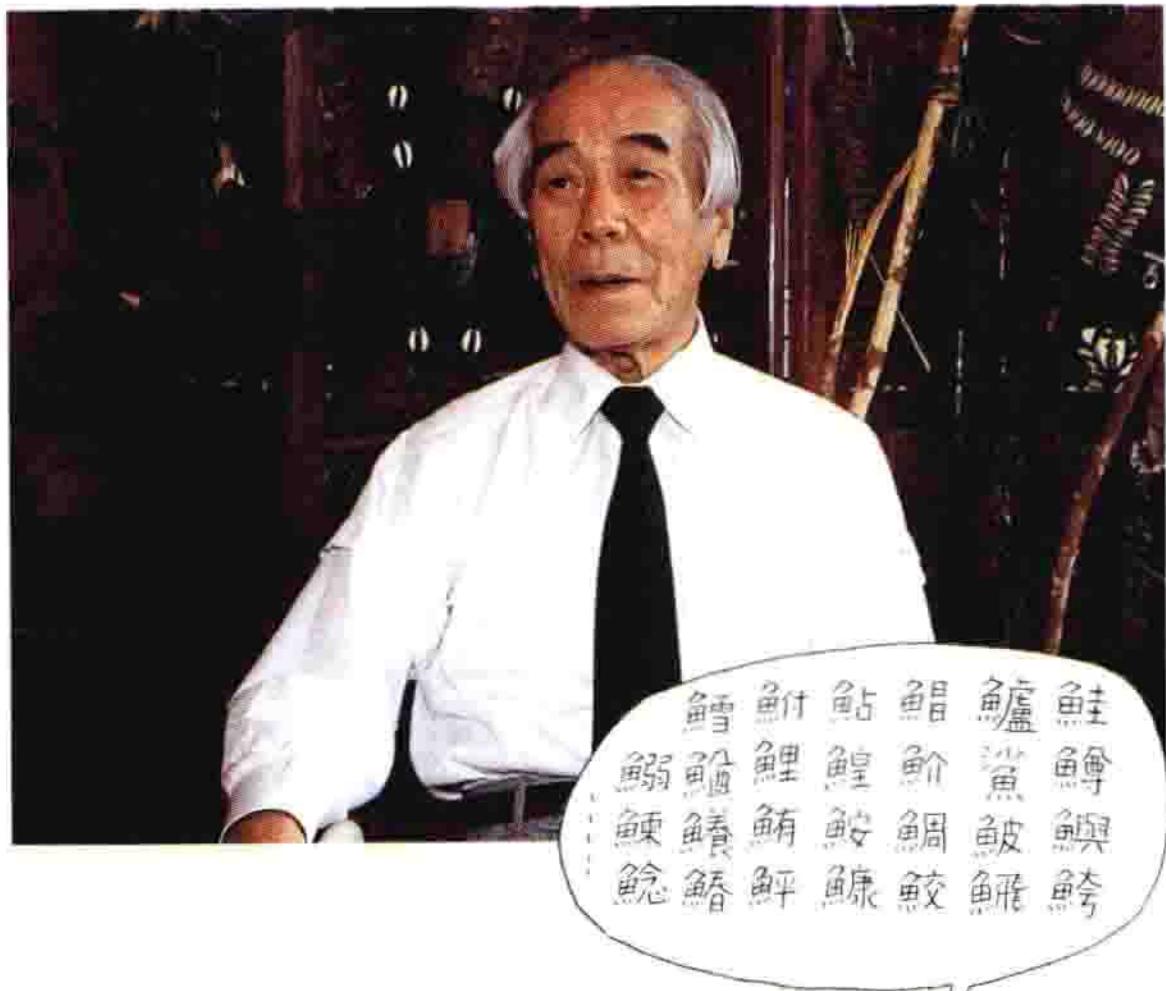
初出・「朝日健康情報・フットワーク」昭和五十八年三月号～昭和六十一年十月号連載
単行本「食べ物さん、ありがとう」正編は昭和六十年二月、続編は昭和六十一年三月、保健同人社刊

「『海と魚』は神の恵み」は『食生活』（国民栄養協会刊）昭和五十八年四月、五月号に「海と魚のロマン」として連載
「講演・川島栄養学」は昭和五十八年三月十日の「キッコーマン奥様大学」（大宅映子編）を『食いしん坊～ただけの話』（講談社刊）にまとめたもの

本文デザイン

熊谷 博人
小石沢昌宏

食べ物さん、ありがとう 続々



ティータイムには 煎茶とせんべい

サンペイ この間、先生からいただいたゴマとピーナツ付きのおせんべいを両方ともおいしくいただきました。

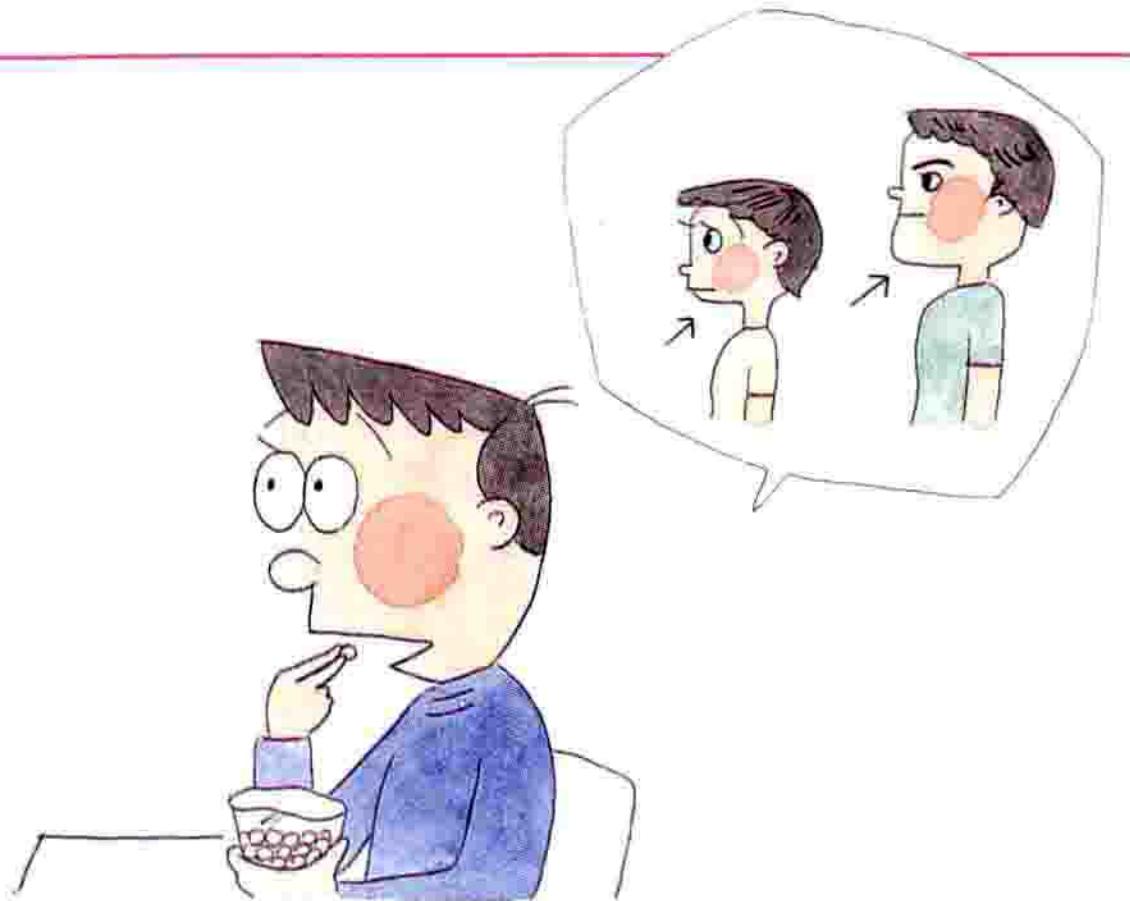
先生 仕事の合間に、ちょっとつまむのに、もつてこいの食べ物です。あのせんべいは、昔、伊達政宗の軍用携行糧食だったんです。

サンペイ ヘエー。独眼竜政宗もあのせんべいを食べてましたか。

先生 そうです。おせんべいの原料はたいてい米ですが、あの南部せんべい

は、小麦粉です。伊達政宗が、スペイン国王などへ遣わした支倉常長が、ヨーロッパから持ち帰った食べ物なんですね。当時は、ハイカラな食べ物だったろう、と思います。支倉常長が帰国したときは、徳川幕府のキリスト教の弾圧が始まっていて、常長は、仙台に上陸することができず、下北半島に上陸しました。だから、あのせんべいの製法は、仙台と津軽地方に伝えられました。





サンペイ 余分な甘味がなくて、かむと、素朴な味がする。携行食品としては、もつてこいですね。

発育盛りの子どもには 固いものを

先生 子どものおやつにもいいと思います。今の子どもは歯が弱い。甘いものを食べすぎるし、ハンバーグやケーキのような、柔らかいものばかり食べているからです。歯みがきの問題は別ですけど。

サンペイ 柔らかい食べ物は、歯に悪いんですか。

先生 ええ。歯やアゴを丈夫にするには、「かむ」という動作が欠かせませ

ん。固いものは、しっかりとまなくてはなりませんから、アゴがきたえられ、きちんと発育します。すると、歯にも

よい影響がでてくるのです。昔の子どもは、炒り豆などをバリバリ食べていました。

サンペイ そういえば、最近の子どもは、アゴが小さくなっている、って話を聞いたことがあります。

先生 そうなんです。アゴの発育が悪いと、歯の生えるスペースが狭くなりますが、から、歯並びが悪くなることがあります。発育盛りの子どもには、固いものをバリバリ食べせるようにしたいですね。

ゴマにはカルシウムが多い

サンペイ ところで、ゴマは、先生ご推薦の食べ物ですね。

先生 ゴマはいいですね。

サンペイ ゴマがいいことは、先生からかねがねお聞きしていましたが、まだ、いろいろとあるんですね（笑い）。

先生 カルシウムが多いんです。ゴマを焼くと、灰がたくさん残りますが、この中には、カルシウムがいっぱい含まれています。炒ったゴマだと、一〇〇グラムあたり一二〇〇ミリグラムのカルシウムが含まれています。

干しエビ、煮干し、丸干しのイワシ、

ヒジキ、脱脂粉乳に次いで、多い量で
す。

サンペイ なるほど。日本人は、カル
シウムが不足しがちだから、ゴマを利
用するといいわけですね。

先生 ゴマは、どんな食べ物にも合
います。

サンペイ お浸しやご飯にかけたり、味噌
汁に入れたり、ゴマ豆腐にしたり、い
ろいろ工夫すると、いいです。

サンペイ でも、ゴマは、よくかまな
いと、無駄になることが多い。かみそ
こなうと、そのままの姿で出てくるか
ら（笑い）。

先生 そうです。ゴマの皮は、とても
固いので、切りゴマにしたり、よくす
りつぶして、食べるのがいいですね。

サンペイ ゴマには、カルシウムのほ
か、どんな栄養があるんですか。

先生 たんぱく質や炭水化物の消化を
助ける酵素が七、八種類も含まれてい
ますし、リノール酸という脂肪酸が含
まれています。

サンペイ そういえば、ゴマ油は体に
いい、といいますね。

先生 リノール酸には、悪いコレステ
ロールの吸収をさまたげたり、排出す
る作用があります。昔から、天ぷらに
はゴマ油が一番といいます。香りがよ
く、カラッと揚がることも理由の一つ
ですが、コレステロールの害を防ぐ知
恵とも考えられます。

サンペイ 炒めものをするときも、ゴ